

令和 7 年度 介護テクノロジー定着支援事業仕様書

令和 7 年 12 月 8 日

社会福祉法人相愛福祉会

特別養護老人ホーム蔵の町・川越

本事業に係る入札は、以下の 2 件に分割して実施いたします。

- (1) その 1 : Wi-Fi・ネットワーク構築、見守り機器に関する事項
- (2) その 2 : 介護請求、記録ソフト【ほのぼの】に関する事項

両契約とも、令和 7 年度介護テクノロジー定着支援事業の交付決定が正式に通知された後、速やかに締結するものといたします。

- | | |
|------------|---|
| (ア) 納品場所 | 特別養護老人ホーム蔵の町・川越 |
| (イ) 住所 | 埼玉県川越市末広町 1-2-1 |
| (ウ) 納期 | 令和 8 年 1 月 30 日まで |
| (エ) 概要 | 別紙仕様の通り |
| (オ) 支払い条件 | 令和 8 年 1 月末 |
| (カ) 業務委託 | 受注業者はシステム導入支援および関連成果物の納入すること。
やもえない理由により、再委託するときは、
再委託承諾申請書を（任意書式にて必要事項を記載）、
事前提出するものとする。
※必要事項は協議の上決定する。 |
| (キ) 作業工程 | 作業前に工程表の提出と協議を実施すること |
| (ク) 工事管理 | 監理責任者、主任技術者などを設置すること |
| (ケ) 資格について | 入札参加業者は、埼玉県物品等競争入札参加資格者情報の
資格有効年度が、令和 6 年・7 年で登録されたものであり、各
付けが A 級とし、電気通信工事業の建設業許可取得しているこ
と |
| (コ) 契約の締結 | 令和 7 年度介護テクノロジー定着支援事業の交付決定がなされ
た後に行うものといたします。 |

その 1- ① Wi-Fi・ネットワーク仕様書

1. 概要

本仕様書は、介護施設における業務効率化および安全性向上を目的として、iPad を用いた介護記録のデジタル化と、

見守り機器「AAMS」の導入に伴うネットワーク構築の計画を記載したものである。構築から工事、設定、運用までを一貫して実施する。

2. 導入目的

介護記録のデジタル化：iPad を用いた記録により、リアルタイムな情報共有と業務効率化を図る。

見守り機器の連携：AAMS による心拍・呼吸・体動・離着床・睡眠状態のモニタリングを実現し、転倒・事故の予防と迅速な対応を可能にする

安定した無線ネットワークの構築：施設内の広範囲にわたる無線通信環境を整備し、端末の安定運用を支援する。

4. ネットワーク構成概要

コアスイッチ（L3SW）を中心に、各フロア・エリアに POE スイッチを配置。

各 POE スイッチに無線 AP を接続し、iPad および AAMS が安定して通信可能な環境を構築。

VLAN 構成により、介護記録用端末と見守り機器をセグメント分離し、セキュリティと通信効率を確保。収容 BOX は屋外設置機器の保護を目的とし、耐候性・耐衝撃性を考慮して設置。

5. 使用端末

iPad（複数台）：介護スタッフが使用する記録端末。Wi-Fi 接続により、介護記録ソフトとクラウド連携。

AAMS（見守り機器）：マット型センサーにより、入居者の状態を常時モニタリング。無線または有線接続に対応。

商品	数量	単位	その他
L3SW/AT-530L-28GTX	1	台	同等品可
無線AP/WLX222/YAMAHA	6	台	同等品可
S W 収容 H U B B O X / THD16-565	4	台	同等品可
P O E S W / SWX2210P-28G	6	台	同等品可
C A T - 6 U T P ケーブル	1000	m	同等品可
雑材料費	1	式	同等品可
L 3 S W 設定	1	式	同等品可
試験調整費	1	式	同等品可
諸経費	1	式	同等品可
施工管理・現場管理	1	式	同等品可
P O E S W 設定	6	式	同等品可
U T M 設定作業	1	式	同等品可
ケーブル配線作業	1000	m	同等品可
機器設置作業	6	式	同等品可
下取機処理費用	1	式	同等品可
無線コントローラ設定	1	式	同等品可
無線AP設定作業	6	式	同等品可

6. 工事・構築工程

現地調査

電源・LAN 配線の確認、電波状況の測定（AP 設置位置の最適化）

機器設置

L3SW および POE スイッチのラックマウント、無線 AP の天井または壁面設置

収容 BOX の固定設置（屋内）

配線工事

カテゴリ 6 UTP ケーブルによる LAN 配線

POE 納電対応の配線設計

ネットワーク設定

VLAN 設定（介護記録端末／見守り機器／管理端末）

IP アドレス設計（枯渇対策含む） DHCP/DNS/NTP 設定

動作確認・試験 iPad の接続確認 AAMS の通信・モニタリング確認

通信速度・安定性の検証

引渡し・運用開始 管理者向け操作説明 保守・障害対応体制の案内

7. 保守・運用

定期的なファームウェア更新 障害発生時のリモート対応／現地対応

ネットワーク監視（SNMP 対応機器による）

その1 - ② 見守りシステム仕様書

①製品概要

aams（アムス）は、心拍、呼吸、体動、離着床、睡眠の状態などを離れた場所から見守ることができる、マット型の見守り支援介護ロボットです。訪室の合間も24時間ご利用者の様子を見守り、見守りのサポートを行います。

②特徴

- ・夜間の見回り時や訪室の合間の急変に対応すること
- ・誤報が少なく、壊れにくい運用が可能な事
- ・マット部はエアー式で電気・電子部品不使用、安全設計であること
- ・マットレス下に敷くだけで簡単設置、肩から腰の位置に設置運用出来ること
- ・ご利用者の体に装着不要で違和感なく使用可能ができること
- ・衛生面に配慮した設計となっていること
- ・多様なベッドやマットレスに対応、エアマット併用可能であること

③モニタリング機能

- ・PC、モニター、タブレット端末で遠隔モニタリングまでのセッティングとする
- ・一覧画面で状態表示、個別アラート設定まで実施すること
- ・心拍、呼吸、体動、離床をリアルタイム表示が出来ること
- ・睡眠状態は深い眠り、浅い眠り、覚醒の3段階表示が標準装備されていること
- ・異変時にはアラート音と画面表示で通知出来る機能を有すること
- ・オプションセンサーは本体内蔵の機器とする

④連携機能

- ・各社ナースコールと連携可能
- ・介護記録ソフトと連携可能、業務効率向上
- ・ネットワークカメラと連携可能、アラート時の映像表示でプライバシー配慮

⑤製品仕様

材質：センサーマット部 PVC、センサユニット部 ABS

セット内容：aams本体、ACアダプター、ナースコール接続ケーブル、分配器

接続方法：無線ネットワーク（固定IPアドレス割当）

⑥製品構成と分類

製品名：aams（BS009） ワイヤレスナースコール接続セット

品番：AAMSKWLS／25

TAISコード：01332-000074

分類コード：[1]215191:見守り機器

カテゴリ：介護テクノロジー、見守り・コミュニケーション（施設）

⑦詳細仕様

材質：センサーマット部 PVC、センサユニット部 ABS

電源：AC アダプター（付属）

感知方法：圧力センサー（空気）

信号処理方式：閾値処理

警報方法：PC アラート表示、アラート音、ナースコール報知

配線工事：不要

外部通信機能：有り（Wi-Fi）

通信モジュール：内蔵

通話機能：無し

カメラ：無し

バイタルチェック機能：有り

室温センサ：無し

見守り機器タイプ：離床マットタイプ

設置場所：ベッドのマットレス下

設置方法：肩から腰の位置に敷く

最大見守り人数：1名（センサー1台）

データ記録機能：有り（心拍、呼吸、体動、睡眠状態、アラート履歴 30 日分）

商品	数量	単位	その他
AAMSK/25 aams介護本体 (BS009)	5	台	同等品不可
NUCMS08/23 管理マスターアダプター L1-10	1	台	同等品不可
aams設置設定費用	1	式	同等品不可
通知アプリ設定費用	1	式	同等品不可

その2 介護請求・記録ソフト【ほのぼの】仕様書

契約件名 介護システム一式

納入場所 特別養護老人ホーム蔵の町・川越

納入期限 令和8年1月末まで

※当施設の現行システムとの調整の上決定するものとする。

導入目的 介護保険法の規定により行う介護業務を一元的に管理できるシステムを導入することにより、業務の効率化を図り、サービスの質の向上を図ることを目的とする。

システム要件

1.システム導入予定事業種別

1) 介護記録システムの増強

2.システム導入予定事業種別と導入端末台数

1) 対象となる施設と事業種別 特別養護老人ホーム 蔵の町・川越

(ア) 事業種別：介護老人福祉施設、短期入所生活介護（予防含み）

(イ) 事業種別：通所介護、総合事業（通所型）

2) ハードウェア

(1) ノートブックパソコン 5台

・CPU Core5 5.0GHz 相当以上

・主記憶装置は 8GB 以上

・システムドライブ、ソリッドステートドライブ（SSD）256GB 以上の容量を内蔵すること

・液晶は、15.6 インチワイド

・保守パック：当日訪問修理 平日 9:00～17:00 5年

(2) IPAD 11台

・10.9 インチ iPad Wi-Fi モデル 64GB

(3)IPAD ケース 11台

・iPad（第10世代）用 Smart Folio - ホワイト

3) ソフトウェア

(1) ほのぼのクライアント使用権パック 5個

(2) online プラットフォーム使用権パック 5個

- (3) NEXT CarePalette (Voice fun mobile) 接続ライセンス使用権パック 11個
- (4) online プラットフォーム使用権パック (CarePalette) 11個
- (5) online プラットフォームクライアント設定 5個
- (6) online プラットフォーム IDC 基本環境構築 ADD 1個
- (7) CarePalette 接続ツール設定作業費 11個

3.システム稼働時期

システム稼働日は令和8年1月中旬とする。

4.提案前提となる要件

1) システムの基本要件

- ①パッケージシステムを基本とし、最小限のカスタマイズで導入できること。
- ②既に導入している介護システム「ほのぼの NEXT」への追加・拡張となり、登録済みの利用者情報や計画書・記録・請求等のデータの利用継続が可能であり、共有ができるること。
- ③導入形態は、クラウド型とする。ただし、OSは下記バージョンに対応していること。
 - ・ほのぼの NEXT クライアント OS : Windows11(Pro)、Windows10(Pro)。
 - ・CarePalette (Voicefun mobile) : iOS11 以降を推奨。
- ④本仕様書の要件を満たしたものであること。

2) 経費について

- ①本仕様書に記載のあるすべての経費を算出し、追加・別途の経費が発生しないよう慎重に見積額を提示すること。
- ②インストールや操作説明等の費用も見積額に含めること。
- ③ソフトウェアについては5年間のライセンス購入とし、使用期間内で常に最新の状態で利用できるようにすること。

3) 介護ソフトの保守・運用・サポート

- ①販売元にて保守・サポートが可能であること。
- ②当法人グループ全体の介護業務フローを把握していること。
- ③稼働済みの介護ソフトの保守・サポートと同一であること。
- ④下記事項についての保守・運用についてサポートが可能であること。
 - ア) 操作及びシステムに関する問合せ先として販売元にサポートセンターの設置があること

- イ) 障害発生時の復旧支援
- ウ) 職員への操作説明・研修の実施
- エ) システム保守にかかる負担軽減に対する積極的な対応
- オ) 利便性向上に資する情報の提供

⑤Webで常に最新のシステム操作マニュアルを取得できるようにしていること。

5.システム概要

1) 事業共通（基本）

- ①システム起動時にID・パスワードにより確認すること。
- ②IDによるシステム参照権限、起動メニュー制限機能を有すること。
- ③事業所予定や利用者申し送り、事務連絡等を一覧で確認できる掲示板機能を有すること。
- ④団体や個人のボランティアを管理できる機能を有すること。
- ⑤相談受付の履歴管理とともに、相談方法や相談内容等の分析がされること。
- ⑥システムに登録された利用者情報や請求書作成済み利用者情報の宛名シール出力が出来ること。また、出力の際、印刷のスタート位置を変更できること。
- ⑦システムメニューの表示順を変更できること。また、よく使う機能などを職員毎に集約できる機能を有すること。
- ⑧認定終了日、ケアプラン、各種計画書等の更新時期や作成有無が一覧で確認できる進捗確認機能を有すること。
- ⑨利用者住所入力時に、郵便番号からの住所検索と、住所からの郵便番号検索のいずれも可能であること。
- ⑩介護保険証の認定有効期間終了日が近付いた場合に、画面上でその旨が分かる表示がなされること。また、表示のタイミングは2か月前、3か月前など月単位で任意に設定が出来ること。
- ⑪親族情報の管理が出来ること。またその際、家系図も同システム内で作成・保管が出来ること。
- ⑫既往歴、ADL、生活状況などの管理と共に、利用者毎の情報をまとめたフェースシートが作成できること。また、フェースシートは氏名等を伏字に出来ること。
- ⑬計画書やモニタリング、アセスメント等の進捗状況を一覧で確認できる機能を有すること。また、期限が迫っているものや、期限が過ぎているものに対する警告表示が出来ること。

2) 事業共通（請求）

- ①「2、システム導入予定事業種別」に列挙した事業種別の介護保険請求データ作成（介護予防・総合事業を含む）を支障なく実施できること。
- ②請求に関わる加算を登録及び訂正が出来ること。
- ③予実管理の登録情報を基に一括で計算ができること。
- ④介護保険自己負担分と実費項目の請求を合算し、利用者向け請求書を作成できること。
- ⑤利用料項目は事業所側で任意の項目を追加出来ること。
- ⑥集計時のエラーチェック機能を有すること。またエラー元の該当画面にすぐに遷移できる機能を有すること。
- ⑦介護給付費明細書は、未発行・発行済の区別がつくようになること。
- ⑧介護請求情報の月遅・返戻・過誤等の状態が一画面で確認できること。
- ⑨利用料請求書は事業所側の用途に合わせて項目を編集できること。
- ⑩領収書の作成が可能であること（利用料請求書兼領収書などの一体型を含む）。
- ⑪未収金管理が行えること。また、未入金一覧や入金済一覧を帳票として出力できること。
- ⑫同一利用者が法人の複数事業所を利用している場合、利用料請求書をシステム上で合算できること。

- ①スケジュール管理
- ②利用者の予定・実績を、日別、時間別、週間、月間で確認、管理できること。
- ③スケジュール作成にあたって、週間のパターン情報を基に月次予定を作成できること。
- ④スケジュール管理を基にしてサービス提供票を作成、印刷できること。その際、氏名を伏字に出来る機能を有すること。また、同様の情報から居宅介護支援事業所向けの送付状が自動で作成されること。
- ⑤法人内の同一システムを使用している居宅介護支援事業所との提供票情報の連携が出来ること。
- ⑥提供票が厚生労働省が定める情報連携の標準仕様に準拠し、標準仕様を活用した他法人との提供票情報連携が可能であること（ケアプランデータ連携システムへの対応が可能であること）。
- ⑦同一システムのタブレットで記録した実績情報が反映できること。
- ⑧入居者の部屋管理が可能であること。
- ⑨入居稼働率、通所稼働率の帳票出力が可能であること。

3) CarePalette (Voicefun mobile)

- ①バイタル、食事、リハビリ、事故等の記録入力ができること。
- ②既に導入済みの「ほのぼの NEXT システム」と連携し、情報の共有・継続利用ができること。
- ③必要に応じオフラインで記録の入力・参照ができること。
- ④パソコンでは記録情報が共有でき、相互に連携が取れること。
- ⑤設定により、最大過去 99 日分の記録情報を保持ができること
- ⑥写真を記録情報として残せること。
- ⑦音声入力が福祉の専門用語に対応していること。

6.無線 LAN ネットワーク構築

1) ネットワーク構築作業

- ①受注者は、対象となる施設内において、居室や通路などで記録業務が円滑に行えるよう、現地調査等で情報収集を行い、設計に反映させること。
その際、既存ネットワークの情報などについては、事前に確認を行うこと。
- ②既存ネットワーク機器に設定変更などが必要な場合は、影響範囲を整理し発注者と協議の上、対応を行うこと。
- ③事前に電源の使用状況を確認し、必要に応じて電源タップを用意すること。
- ④無線アクセスポイント設置後の無線サーベイを行い、ヒートマップで無線対象エリアの電波強度が分かるレポートを作成すること。
- ⑤ネットワーク機器の明細を提示すること。
- ⑥無線 LAN の認証方式は PSK(Pre-Shared Key)とする。
- ⑦ネットワーク機器設置後の通信確認や、ネットワーク機器の正常性確認、ならびにソフトウェア稼働確認を行い、発注者の承認を得ること。その際にかかる費用は全て受注者が負担すること。
- ⑧成果物としては下記を提出すること
 - ・無線アクセスポイントプロット図
 - ・ネットワーク構成図
 - ・ネットワーク機器一覧表
 - ・コンフィグ情報
 - ・サーベイレポート

2) LAN 敷設工事・無線アクセスポイント設置作業

- ①調達機器への UTP ケーブル敷設及び疎通確認を行うこと。また接続に必要なケーブル類の手配もを行うこと。

- ②UTP ケーブルの仕様は Cat5e 以上のケーブルを使用すること。
- ③UTP ケーブル色については、契約終了後に協議の上決定すること。
- ④スイッチから無線アクセスポイントの配線については全てタグを付けて誰が見ても対向先がわかるように記載すること。タグの種類は問わない。
- ⑤ネットワーク敷設作業時は必ず付近への養生を行い作業実施すること。
- ⑥契約完了後、本調達に関わるスケジュールを速やかに提示すること。

7.その他

- 1) 本仕様書に定めるシステムの導入に係る費用は全て受託者の負担とする。
- 2) 当該業務を実施するにあたり、当施設の定める各規定等を遵守すること。

以上